



# ライラック心の会

当事者の生の声を届ける  
資料1

# 心の何でも屋、それがライラック心の会

わたしたち、ライラック心の会では、実際に元精神病患者  
や介護士や精神の勉強をしている人たちが集って  
あなたをサポートいたします

例えば、料理、掃除、買い物。

必要とあらば、行政障害福祉課への同行など、臨機応変に対応も。

少し、人馴れしたいわたしたちは、少し、誰かの支援が必要です。

そこをサポートできるのが、実際の体験者が複多数の、このライラック心の会であるかと思います。

いまツライ人、いま求めている人、「今」をサポートできるのが、決して大きな会ではない、この会ならではの特徴です。

厳しいルールは決してありません。

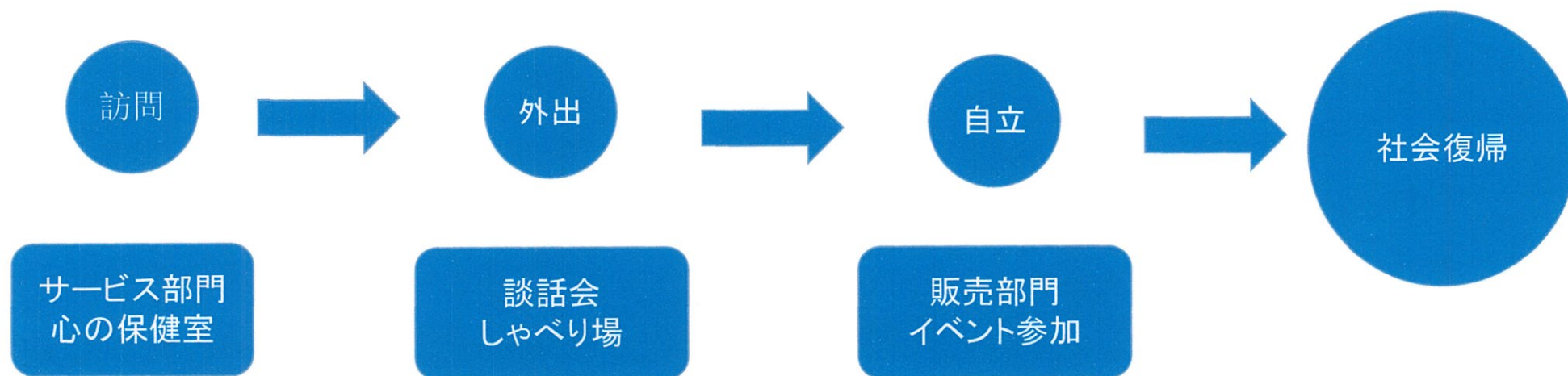
あなたを「今」助けたい。

あなたを助けたい人々が集まるのが、ライラック心の会です。

# ライラック心の会の活動～自立までのプロセス～

- ・ライラック心の会の考案

心の悩みから自立支援のサポートまで



# ひとりひとりに寄り添った活動を！

## 組織図

ライラック心の会 本部

メンタル部門

精神障害・精神疾患  
支援・啓蒙広報活動

- ☐ 談話会
- ☐ しゃべり場
- ☐ 心の保健室
- ☐ 講演会
- ☐ イベント

命の心屋  
部門

365日17時より0時  
宮ヶ瀬湖周囲

- ☐ 見回り隊
- ☐ 相談窓口

サービス  
部門

自立支援法外での  
サービス支援

- ☐ 家事援助
- ☐ 買い物支援
- ☐ 通院介助
- ☐ 話相手 等

販売部門

作業所・就労前支援活動

- ☐ カフェ(仮)営業
- ☐ ハンドメイド販売

# メンタル部門

## 自由参加（誰でも参加できる）

### 談話会

#### 無料（助成金）

1つのテーマで談話をする。参加型コミュニティの場合

- 厚木市 毎月第2金曜日 18時半～20時半 プロミティあつぎ8階会議室F
- 清川村 毎月第3土曜日 13時～15時 宮ヶ瀬和ごころカフェ絆 別室
- 愛川町 毎月第4土曜日 13時～15時 春日台タウンカフェあい

### しゃべり場

#### 無料（助成金）

居場所として提供。フリースペース。コミュニケーションや外出の練習等

- 清川村 毎月第1木曜日 10時～16時 古民家カフェよってけさん
- 愛川町 未定

### 講演会 イベント

#### ・チケット制

- 講演会 精神障がい者の経験談などの講演 偶数月予定
- イベント 精神障がいについての啓蒙 年2.3回予定

### 心の 保健室

- 無料相談窓口 ご自宅等への訪問の場合は1回500円（町外1000円）の交通費＋実費
- 公式LINEにて個別相談（10時より20時）
- 年齢・性別問わず（未成年相談窓口：Coco寄り道カフェあり）

# こや 命の心屋部門 —自殺予防活動—

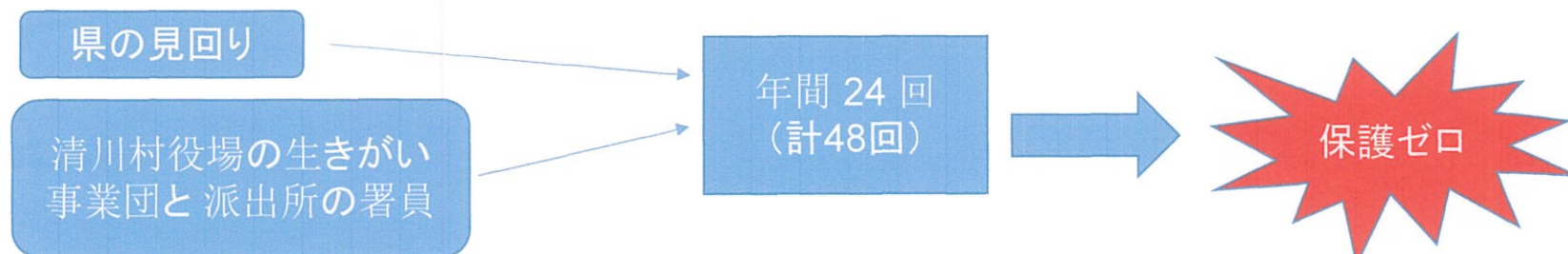
## 現状について

現在、自殺行為をする老若男女が増えてきています。

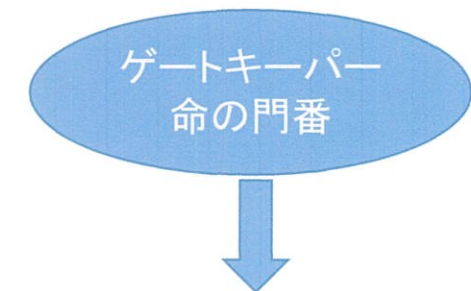
**神奈川県193名と増加傾向**（R2厚生労働省）

宮ヶ瀬も自殺の名所という日く地域とされている場所で、神奈川県でも「ハイリスク地域」とされています。

県でも「ゲートキーパー」の養成に力をいれていますが、なかなか手がない様子です。

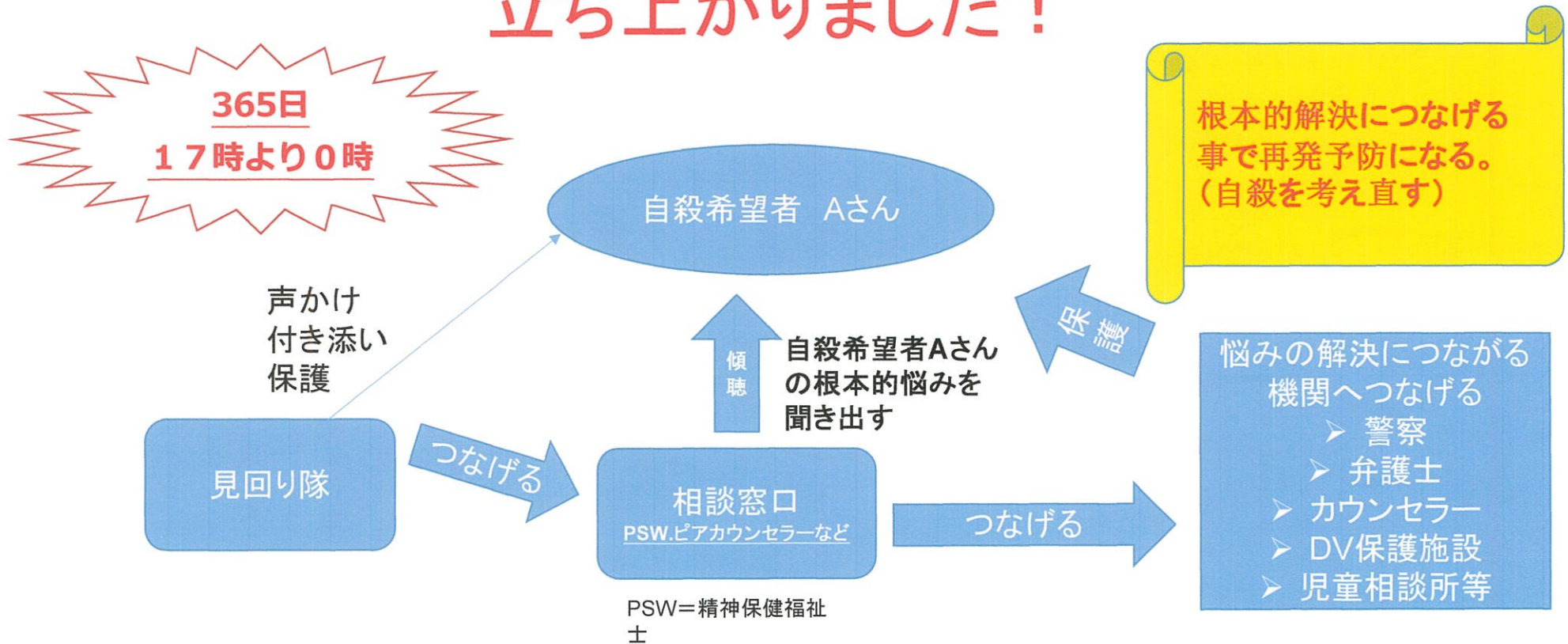


総合的窓口は厚木保健福祉事務所



自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応(悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る)を図ることができる人

「ライラック心の会」は宮ヶ瀬地区に  
「命の心屋(こや)」を設立し自殺願望や悩みを  
抱えた 人たちに寄り添った活動を推進するべく  
立ち上がりました！

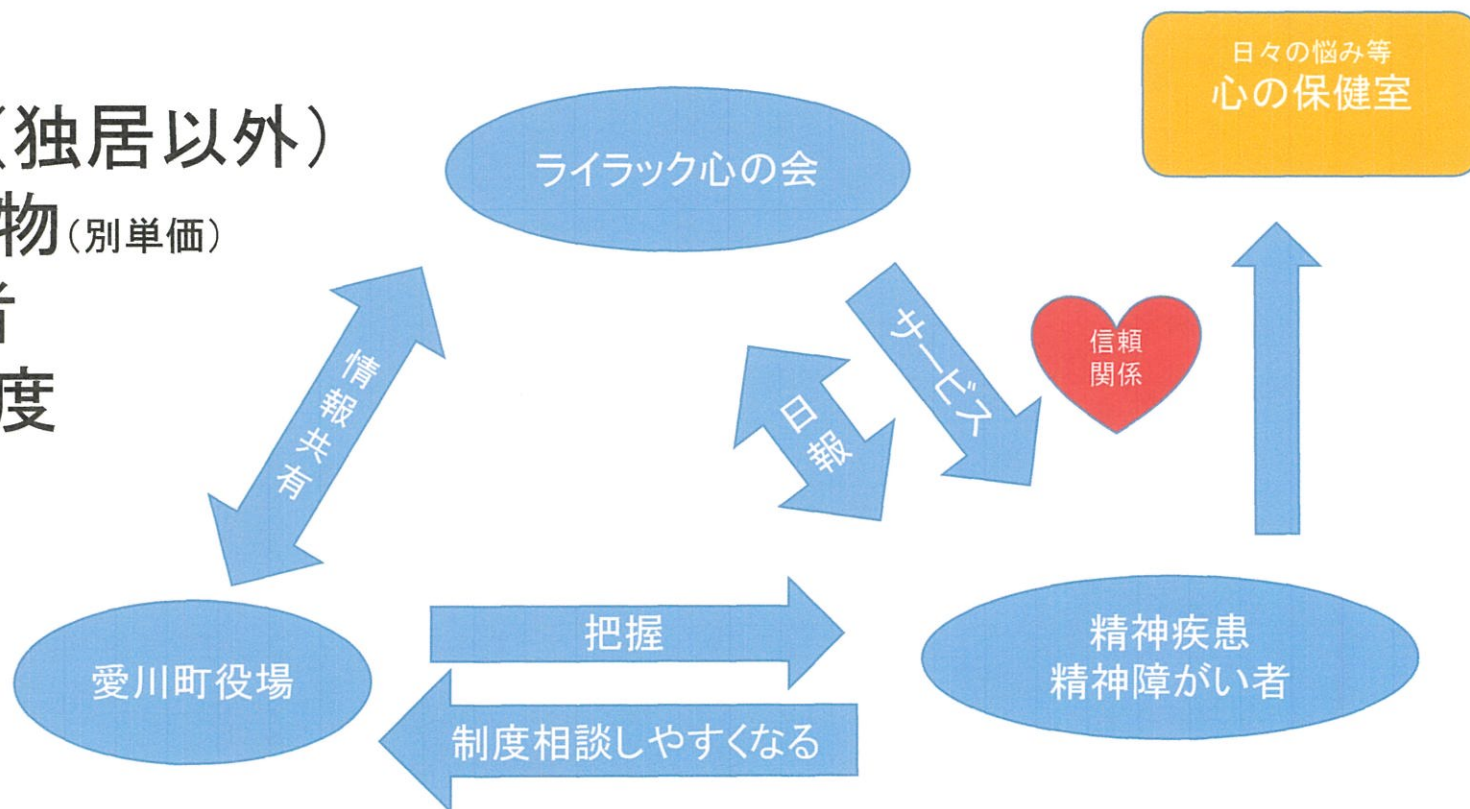


# サービス部門 家事援助サービス

- ・ サービス内容  
食事作り・掃除(独居以外)  
通院支援・買い物(別単価)
- ・ 介護有資格者
- ・ 月利用6回限度

## 【協働外活動】

- ・ 精神疾患以外の疾患も利用可能
- ・ 町外利用可能



# サービス概要

- 1時間以内サービス
- 入会費 5000円(2回目使用時)
- サービス料金 1時間1500円
- 通院は時間×1500円
- 買い物 1店舗につき500円  
(例コピーでアルプスとダイソーの買い物した場合は2店舗として1000円になります)
- 月6回使用可能
- 精神疾患以外の方も使用可能
- 愛川町協働での場合は2回までは協働支援として使用可能  
3回目に入会費発生します。

# 販売部門

